

総PFAS評価への 挑戦

:最新技術と
国際標準化の動向

Challenges in “PFAS total” :
Trends in Advanced Technology and
International Standardization

参加費
無料

環境負荷や健康への影響が懸念されているPFAS。近年、規制の強化や様々なマトリックスを対象とした定量分析法の開発が進められています。しかし、PFASの種類が多岐にわたるため、より包括的な分析手法も求められています。

本セミナーでは、PFAS分析の最前線で活躍する研究者を講師としてお招きし、最新の研究成果と技術についてご講演いただきます。また、LC-QTOFを活用したPFAS分析手法についても紹介いたします。

2025年4月24日 木

10:30~12:30

ZOOMウェビナー

日↔英
同時通訳

申込み

下記 WEB サイトよりお申し込みください。

<https://sciex.li/q4bz97>



【主催】株式会社エービー・サイエックス 【共催】株式会社キャンパスクリエイト

10:30 主催者挨拶、プログラム説明

Francis Fung

Global Strategic Marketing Manager,
Food & Environmental・Marketing, SCIEX



10:33 サイエックス講演①

「2024年のPFASの主要動向と2025年の展望」

Dr. Craig Butt, Manager, Applied Market, SCIEX



10:50 「ペルおよびポリフルオロアルキル化合物 (PFAS)
の測定技術開発と国際標準化の動向」

国立研究開発法人産業技術総合研究所

環境創生研究部門 副研究部門長 谷保 佐知 氏



11:15 「果汁中のトリフルオロ酢酸に
関する分析」

エーレブラー大学 Leo Yeung研究室所属
Pontus Larsson 氏



11:40 「ノルウェー人コホートにおけるヒト血液中の
既知のPFASと未知のフッ素系化学物質の
マスバランス解析」

エーレブラー大学 准教授 Leo Yeung 氏



12:05 サイエックス講演②

「製品中PFASのノンターゲット測定
およびサスペクトスクリーニング」

Holly Lee, Food LC-MS Scientist, SCIEX



12:28 司会挨拶、アンケート記入

※講演内容については、予告なく変更となる可能性があります。